

# 「家庭の日」

～ 毎月第3日曜日を標準として～

わが家の「家庭の日」を  
カレンダーにつけてみませんか？

日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
みんなで料理	19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31		

# 「家庭の日」

## 「家庭の日」とは

家族そろっての団らんの機会を増やすことによって、愛情と信頼に結ばれた温かい家族関係を育てる契機とするための日です。

## 「家庭の日」の趣旨

子どもの健全な成長のために最も大切な場所は家庭です。家族の愛情に支えられ、人格の形成や生活上の基本的なルールを身につける基盤となる場です。ただ、日常生活を送る中で、家族のすばらしさや大切さを忘れてしまいがちです。改めて家族の団らんの場を意識し、良さを見直すきっかけ作りとして、「家庭の日」を設けました。

長崎県では平成13年度からはじめた「ココロねっこ運動」の取組の一つとして「家庭の日」に取り組んでいます。

### 子どもたちが望むこと(小学5年生)

- 1位 良いことをしたときは、ほめたり認めたりしてほしい
- 2位 家族そろって楽しむ時間をつくってほしい
- 3位 特にない

子どもたちは家族そろって楽しむ時間をつくってほしいといっています。親子のふれあいは、子どものすこやかな成長にとっても大切です。

「家庭の日」は昭和40年代に、仕事で休日もなく働くことで家族のふれあいが不足していることが懸念され、せめて月に1度は、家族全員が子どもを中心とした家族生活を楽しもうという趣旨で、全国に広がった運動です。

## -実践・推進のために-

### 学校や地域の出番があります。

家族が絆を深める場は家庭の中だけではありません。学校やPTA、子ども会や健全育成団体のイベントでは、スポーツや体験活動などを通して、親子がふれあう機会が生まれています。共通の体験活動は信頼関係を強くし、家族の良さに気づく場でもあります。いろいろな場所で魅力ある取組が展開することを求められています。

### 長崎県子育て条例 (平成20年10月14日施行)

第25条 県民は、毎月第3日曜日を標準として、毎月1回「家庭の日」を定め、家族のきずなを深めるように努めます。

2 県は、市町などと連携して、家庭の日の趣旨について広報と啓発を行います。

※標準…第3日曜日を目安にしてほしいという意味です



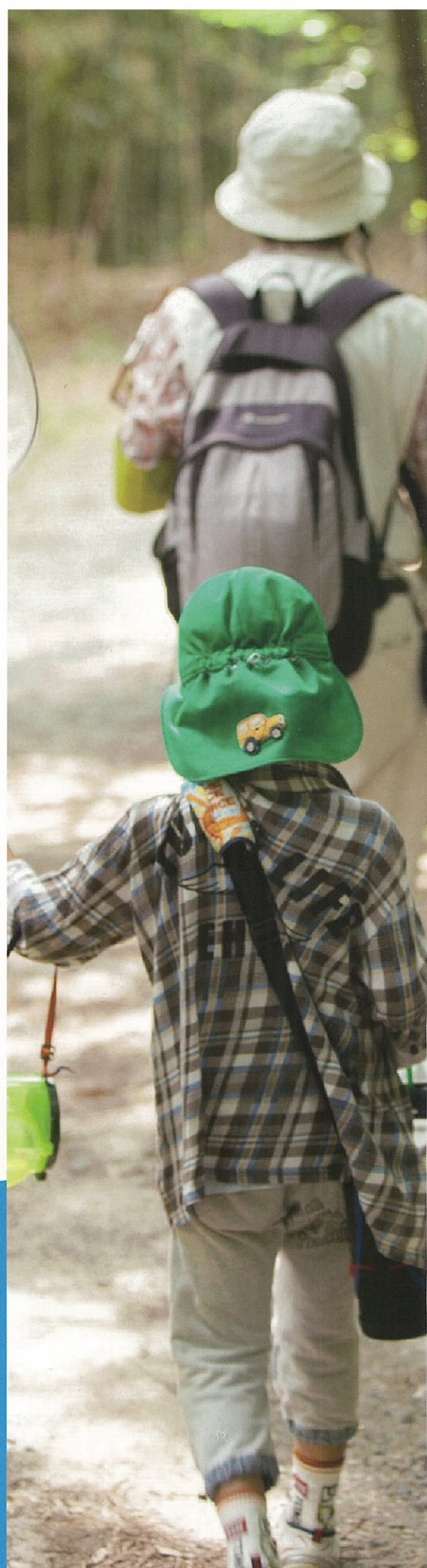
### 大事な取組はこれです (保護者)

- 1位 人間関係を築く力を充実させる活動の推進
- 2位 家庭でのしつけや教育の大切さについての啓発
- 3位 自然体験や社会体験の拡充

保護者は家庭のしつけとともに、人間関係を築く力を充実させる活動や自然体験・社会体験を子どもたちの成長に必要と考えています。

平成24年度長崎県児童生徒の社会性・規範意識に関する調査研究より

本県では昭和56年から長崎県青少年育成県民会議が提唱し運動が始まりました。また、平成20年には長崎県子育て条例において毎月第3日曜日を標準日とする「家庭の日」が明記されました。



# 地域の取組

地域の笑顔は、わが家の笑顔

## 親子ソフトバレーボール大会 ■雲仙市愛野町



雲仙市愛野町では1年に1回「家庭の日」に親子と一緒にスポーツを通して交流ができるように、親子ミニソフトバレー大会を実施しています。「スポーツはみんなが笑顔になるので、少しでも家庭のふれあいの場が作れたらうれしい」と地域の方は話しています。

## 親子しめ縄作り ■小値賀町



小値賀小の5年生は正月前の12月の休日にしめ縄作りをします。稲わらを使ってしめ縄を親子で協力して作ります。日本の伝統を継承する意味でもとても意義深い取組です。

## こども絵画展「わたしとかぞく」 ■南島原市有家地区



有家地区青少年健全育成協議会では、7月に有家地区内の幼保育園の園児に「わたしとかぞく」をテーマに絵画を募集しています。応募作品は有家地区文化祭にて展示しています。毎年、家族が楽しく過ごす子どもたちの楽しい絵が集まります。



# 学校・PTAの取組

家庭とともに子どもの心を育みます

## ノーメディア、親子読書 ■平戸市・堤小学校

毎月0のつく日（月3回）を、「テレビを見ない時間を増やす」「ゲームをしない」日として、「ノーメディア」に取り組んでいます。

また、家族のふれあいを深めてほしいという願いから、学校では「親子読書」も推奨し、学期に1回、親子読書週間の取組をお願いしています。「ノーメディア」で時間をつくり、「親子読書」などで家族のふれあいを深めることができるように、今後も継続と充実を図っていきます。

### ●2つの取組に寄せられた感想。

・「アルバムを取り出し、小さいころの写真を見て盛り上がった。」・「一人で読むより、妹やお父さんたちと一緒に本を読んで楽しかった。」・「うれしそうに聞いてくれた。これからもこんな時間を作りたい。(母)」



## ファミリーチャレンジ ■諫早市・北諫早小学校

PTAの家庭教育部が中心となって、毎月12日を中心とした1週間、ファミリータイムを実施しています。そのうち9月と12月はファミリーチャレンジとして、親子でいろいろなことに挑戦しています。

### ●ボール投げ（2年生）に参加した感想

・保護者の感想 ■ボール投げがあまり上手ではないと言ったので、練習もかねてボール投げをしました。腕だけでなく、体を使ったやり方を教えると、コツをつかんで上手になってきました。本人も喜んでいました。

・児童の感想 ■ボール投げとキャッチボールをしました。そのわけは体力テストでボール投げが低かったからです。練習をしたので、少しコツがつかめました。



**学校**では、学校暦や学校便りの月行事に「家庭の日」を入れ各家庭に「家庭の日」をお知らせしています。また、月に一度、第3日曜日にグラウンドや体育館の開放を制限したり、部活動の休養日とするなどして、子どもが家庭で過ごせるように取り組んでいる学校もあります

# 職場(企業)の取組

窓明かりおかえりなさいのあたたかさ

## 記念日休暇 ■九州教具株式会社

九州教具(株)では、社員が自分の記念日を申告して休暇がとれます。子どものプール当番をしたり、スポーツの指導者をしたり家庭や地域の子どものために使う人もいます。



コロナ禍への取り組みにもすすんで取り組んでいます

## 育児の日 ■株式会社長崎新聞社

長崎新聞社では、毎月19日を「育児の日」とし早い帰宅ができやすくしたり、毎週水曜日はノー残業デーとしています。



## 「家庭の日」ととくとくサービス

■長崎県青少年育成県民会議

県内の企業・施設等が子育てを応援しています。毎月第3日曜日に18歳未満のお子様連れの家族を対象に各サービスを提供しています。



## 地域行事に企業も参加

長崎市の西坂小学校区では親子ふれあい餅つき大会に校区内の企業の方にも参加してもらい、親子で一緒に楽しめる餅つき大会を実施しています。



### 家庭の取組

#### ～家族のあいさつ～

「おはよう」「行ってきます」「ただいま」「ありがとう」「おやすみ」。家族の中でもあいさつ、声かけを心がけてみましょう。家族の絆の第一歩です。



### 家庭の取組

#### ～食卓の輪から家族の和～

家族そろって食事をする日をつくりましょう。そして、もう一歩すすめて、食事づくりから後片付けまでを一緒にしてみるのもいいかもしれません。



# 県・市町の取組

## 「家庭の日」運動を広げよう

### 「家庭の日」の標語募集 ■長与町

長与町では町内の小・中学校を対象に「家庭の日」の標語を募集しています。短い言葉に込められた家族に対する思いを紹介し、家族のふれあいや家庭のよさを啓発しています。

ありがとう 言われて言われて ぽっかぽか

(平成25年度最優秀作品)



### 広報車による宣伝活動 ■大村市・時津町

大村市では広報車に啓発用のステッカーを貼り周知を図っています。

時津町では民生児童委員連絡協議会の方が月に1回広報車で宣伝活動を行っています。地道に声をかけることで周知を図っています。



### 子ども自然体験 ■西海市

活動の目的については、子どもの体験活動充実のため大人が学習することを目的に実施しているもので、家族で多数参加していただきました。参加された方からは、「子どもと一緒に体験できてよかった」「様々な年代の人が集まって活動することの楽しさを感じた」などの感想がありました。



#### 家庭の取組

#### ～わが家のきまりづくり～

テレビやゲームなどについてのルールづくりや家事の分担や日課など「〇〇家のきまり」をつくってみましょう。生活リズムが整い子どもの成長にもいいですよ。



#### 家庭の取組

#### ～地域行事に家族で参加～

地域行事を「わが家の家庭の日」として、家族そろって参加してみましょ。また、家族で地域のためにできることを考えてみることもいいですね。



# こんな「家庭の日」はいかがですか

4月

自然に親しみ、木や草花を大切に美しい花を咲かせましょう。  
◆新しい学校、職場での在り方を話し合う。



5月

野山に出かけ、美しい自然に親しみましょう。  
◆おかあさんありがとう。



6月

梅雨入りの時期、健康に心がけ雨の恵みや危険について話し合ってみよう。  
◆おとうさんの仕事を理解し感謝。



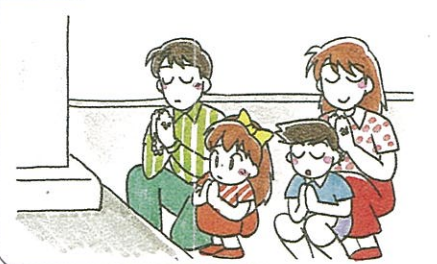
7月

太陽の下で身体をきたえましょう。  
◆水の事故や山の事故について話し合う。  
◆夏休みのプランをたてよう。



8月

祖先に感謝し、人との交流を深めましょう。  
◆親戚に行ったり、地域活動で人との交流をしよう。  
◆お墓参りで先祖を偲ぶ。



9月

お年寄りを大切にし、思いやりの心をもちましょう。  
◆祖父田の話を聞こう。  
◆お年寄りを訪ねたり、手紙を出そう。



10月

スポーツを楽しみよい本に親しみましょう。  
◆親子で読書し、感想を話し合う。



11月

働く人々に感謝し、自分でできる仕事や奉仕を受け持ちましょう。  
◆家庭内の仕事を分担し、お互い協力しましょう。  
◆すすんで自分の仕事を見つけ、自らやる習慣、やり抜く意志を育てる。



12月

一年をガ振り返りみて幸せな家庭を喜びましょう。  
◆わが家の一年を振り返る。



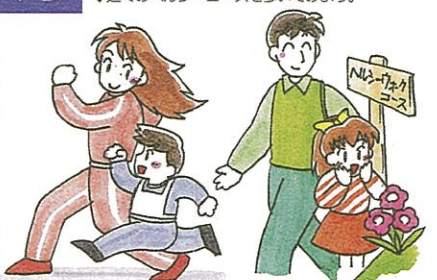
1月

新年の抱負を話し合い目標を立てましょう。  
◆希望について話し合う。  
◆成人の日について話し合う。



2月

寒さに負けない体力づくりをしましょう。  
◆ジョギングをやってみよう。  
◆近くのヘルシーコースを歩いてみよう。



3月

みんなの夢を育てましょう。  
◆進学、卒業、就職を祝う。  
◆子どもの成長を祝う。

